

生徒対象 心肺蘇生講習会を行いました

令和8年7月24日

7月24日（金）終業の日に本校中学校体育館にて「心肺蘇生講習会」を開催しました。津島市消防署の救急隊員と津島市女性消防団の方々を講師にお迎えし、心肺蘇生法やAEDの使用方法について、実技を交えながら丁寧にご指導いただきました。

講習は前後半の部に分かれ、生徒約50名が参加しました。訓練用人形を用いて胸骨圧迫を実際におこなったり、AEDの操作手順を体験したりしました。胸骨圧迫は、「強く！」「速く！」「絶え間なく！」行っていくことが大切だと教わりました。真剣な表情で技能を身に付けようとする生徒たちの姿が印象的でした。

講習会後のアンケートでは、「説明を聞いてから、実際に胸骨圧迫を実践できたのが良かった」「AEDがある場所を確認したい」「AEDのパッドを貼る前に、身体が水や汗で濡れていたら拭くことが必要ということを知った」「AEDのパッドを貼る位置は心臓を挟むことがわかった」といった声が聞かれました。

この講習会を通じて生徒たちは、命の大切さと、傷病者を発見した場合に自分にできることは何かを考える機会となりました。

今後も、地域や専門機関と協力しながら、こうした学びの機会を大切にしていきたいと思います。

保健相談部 市橋由佳子

